

大川の匠認定推薦書(自薦・他薦兼用)

記入例

		年 月 日				
(ふりがな) 氏 名	おおかわ たくみ	(写真貼付)				
	大川 匠 (該当分を で囲む) 生年月日 大・昭・平 年 月 日生 (歳)					
現 住 所	〒 - 市大字 番地 電話() -					
勤 務 先	有限会社 製作所					
	所在地 〒					
	有限会社 製作所 所 属 役職名					
職 歴	職 歴 の 詳 細		在 職 期 間	備 考		
	年 自昭 50 至昭 62 自昭 62 至平 10 自平 10 至平 20	月 4 3 4 3 4 6	製作所に として入社 同社 課長 同社 として現在に至る	年 12 11 10	月 0 0 3	
	うち、応募した技術分野への従事期間合計			25年	8ヶ月	
	<ul style="list-style-type: none"> 現在、 の業務に1日8時間程度勤務している。 業務内容 技能の第一人者であり、 製造に一貫して取組んでおり、木の持つ特質を活かして独自性と伝統的価値の融合を目指した を、手づくりにて創造しつづけている。 現在、 名の 技術者の指導を行なうとともに、 にて、技術講習を行なっており後進の育成にもとりくんでいる。 過去 年各地の品評会や、全国水準の展示会への出品を行なっており、活躍の場は全国に及ぶ。 昨年は、欧洲の の展示会に出品しており、 に関しては、現地でも高い評価を得ている。 					

技能が特に優れている点 ・技能の内容がわかるように出来る限り具体的に記載願います。 ・記載欄が不足する場合は、任意の用紙にご記入し添付願います。	得 意 分 野	
<ul style="list-style-type: none"> を製造する当製作所において、 の工程に通算 年従事しており、 づくりにおいて欠かすことのできない職人である。 と の製作は本人の技能なしには、不可能なほどである。 本人が長年の経験と勘によって培われた、 部の組み合わせ技術は、伝統的な 技法を、本人が苦心の末に復活させたものであるが、このことにより手づくりでしか表現できない微妙な味わいを づくりに付加することに成功し、 づくりの美的水準を大いに高めた。 を製作する速さ、正確さは、業界のなかでも県内最高水準である。 木の持つ素材としての特質を熟知しており、 をつくる際ににおいて、木の特質を最大限に活かすようにしてあり、 製品は長年の使用にも狂いがみられず、単なる美しさだけでなく実用性も極めて高いものとの定評がある。 		
<p>技能の程度(候補者の技量は、以下のどのレベルにありますか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界 国内 九州 県内 地域 のトップレベル わからない(該当分に をつけて下さい) <p>その根拠を具体的にお教えください。また、候補者の技能競技大会での成績、会社の当該分野の業界に占めるシェアなどがわからればご記入ください。</p> <p>・平成 年 月 卓越した技能者として、厚生労働大臣表彰。</p> <p>・昭和 年 月～現在にいたるまで、 展示会に上位入賞回数 回。その内、大臣表彰を 回受</p> <p>ている。</p> <p>・伝統工法の採用による、 づくりは、極めて高い技術水準を要求されるため、 製作に関しては、3社に1社は、当社の を採用している。</p> <p>・本人は、独自の創意工夫にて従来の製法を するなど大幅に改善し、高い精度で高品位な を、費用を、削減しながらつくる工法を開発するなど、高度に洗練された生産方法を開発するなど、独創的な技能を有する。</p>		

×後進育成の実績(詳しくご記入ください)		
当該職種において後進の育成活動に取り組んだ実績について、その内容を記載してください。 また、あなたの優れた技能が認められ、会社等から派遣要請を受けて、海外や他都市などで指導や作業に携わった経験がありましたらご記入ください。		
・技能の検定試験の実技指導員として、名の合格者を輩出した。		
・本人の指導をうけた中で、氏は、全国 展において 大臣賞を始め、回の上位入賞を果たしている。		
・今まで、年間、職業訓練校にて指導をしているほか、年からは、が開催している研修制度の講師も務めており、伝統技術の継承にも尽力している。		
・本市の業界において、技能検定を目指す若手技能者のための「」において、平成 年より講師を月に一回務めており、その結果、平成 年より、一級技能士を既に、人も「」にて輩出している。		
候補者の技能について紹介した「新聞記事」「表彰」、社内外での「研究発表」の実績などがありましたらご記入ください、又現物がある場合は、資料やコピーを添付してください。		
・平成 年 月 日付 新聞、別添コピーのとおり		
・平成 年 月 日 研究所における「」の製作に関する伝統工法、伝統意匠の使用について、別添コピーのとおり		
・過去の受賞作品の写真、別添 10枚		
候補者のPR (大川の匠に応募された動機や推薦理由、自己PRについてご記入ください。) 年に及ぶ長年の研鑽により、伝統的な工法や意匠を現代に甦らせることにより、づくりの新たな境地を切り開いた。木工技術のなかでも、やの技術に卓越しているだけでなく、づくりにおける美的表現力もしば抜けており、年には、大臣表彰をうけるなど周囲からの評価も極めて高い。 大臣表彰を受けた技能を、後進の育成に惜しみなく伝え、業界全体の技能水準の向上に著しく寄与した。本氏のもとからは、秀れた技能者が輩出している。		
職業能力開発促進法に基づく技能検定試験合格者の指導		
職種	級 人、級 人、級 人	
候補者の直接の後継者の育成	育っている・もう少し育つ・育成中・これから育成(該当分をで囲む)	
候補者が、広く後進指導をした延べ人数	(該当分をで囲む)個別・会社内・両方 約 人	
候補者が、後進指導に従事した通算期間	年 ヶ月	
社会活動について(技能育成を主とする) *企業秘密にかかる事項は除く	社会活動に対する協力・参加	積極的に・少しばかりできない (該当分をで囲む)
	社会活動に対する会社の協力	協力できる・協力できない (該当分をで囲む)
	技能を紹介する撮影は可能ですか	撮影可能・撮影不可 能(該当分をで囲む)

技能検定	職種	級(年取得)	
資格	名 称	実施主体	取得年
	県優秀技能者功労表彰 (に係る、優秀技能) 平成 年度卓越した技能者表彰 (の製造)	県 厚生労働省	昭年月 平年月
候補者の技能について紹介した「新聞記事」「表彰」、社内外での「研究発表」の実績などがありましたらご記入ください、又現物がある場合は、資料やコピーを添付してください。			
・平成 年 月 日付 新聞、別添コピーのとおり			
・平成 年 月 日 研究所における「」の製作に関する伝統工法、伝統意匠の使用について、別添コピーのとおり			
・過去の受賞作品の写真、別添 10枚			
候補者のPR (大川の匠に応募された動機や推薦理由、自己PRについてご記入ください。) 年に及ぶ長年の研鑽により、伝統的な工法や意匠を現代に甦らせることにより、づくりの新たな境地を切り開いた。木工技術のなかでも、やの技術に卓越しているだけでなく、づくりにおける美的表現力もしば抜けており、年には、大臣表彰をうけるなど周囲からの評価も極めて高い。 大臣表彰を受けた技能を、後進の育成に惜しみなく伝え、業界全体の技能水準の向上に著しく寄与した。本氏のもとからは、秀れた技能者が輩出している。			
推薦者(自薦の場合もご記入ください)			
団体名・会社名等	有限会社	製作所	
推薦者名	代表		
所属・役職 氏名			
推薦事務取扱者名			
連絡先	大川市大字	番地	
住所			
電話			
FAX			